

鴨川市総合計画審議会第8回会議 会議録

■開催日時・場所・出席者

日時：平成28年3月14日（月）午後1時30分から3時30分まで

場所：鴨川市役所7階会議室

出席者：以下のとおり

【出席委員】

No.	区 分	氏 名	備 考
1	1号委員 (識見者)	相原 一彦	鴨川市漁業協同組合 代表監事
2	同上	梶 恵子	鴨川市民生委員児童委員協議会 民生委員・児童委員
3	同上	黒木 和彦	株式会社千葉銀行 鴨川支店 支店長
4	同上	齋藤 守彦	鴨川市男女共同参画推進審議会 委員
5	同上	清水 宏	鴨川市商工会 理事
6	同上	菖蒲 小百合	株式会社カーニバル 代表取締役
7	同上	鈴木 健史	一般社団法人 鴨川市観光協会 会長
8	同上	関 寛之	株式会社 ちばぎん総合研究所 受託調査部 副部長
9	同上	花山 藤太郎	鴨川市体育協会 会長
10	同上	原 政子	人権擁護委員
11	同上	安田 耕太	元鴨川市6次化研究会 会長
12	同上	吉村 敦広	一般社団法人 鴨川青年会議所 前理事長
13	同上	米林 喜男	学校法人 鉄蕉館 亀田医療大学 教授
14	同上	渡邊 榮一	鴨川市福祉作業所 所長
15	同上	川上 雅弘	公募委員

16	2号委員 (市議会議員)	辰野 利文	鴨川市議会 議長
17	同上	庄司 朋代	鴨川市議会 副議長

(順不同、敬称略)

【欠席委員】

No.	区分	氏名	備考
1	1号委員 (識見者)	中山 恵美子	医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科 医師 (災害医療コーディネーター)
2	同上	村松 智子	鴨川市行政改革推進委員会 委員
3	同上	渡辺 淳一	学校法人 城西大学 城西国際大学観光学部 学部長

(順不同、敬称略)

【市行政関係者】

所属・職	氏名	備考
鴨川市企画政策課 課長	平川 潔	事務局
〃 課長補佐	石井 宏子	〃
〃 地域戦略係長	滝口 俊孝	〃
〃 政策推進係長	藤代 公貴	〃
〃 政策推進係員	町田 啓	〃
〃 〃	犬石 貴久	〃

【委託事業者】

3名

【傍聴者】

1名

■配布資料

- ・次第
- ・席次表
- ・出席者名簿
- ・資料1 鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係るアクションプラン（案）
- ・資料2 鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る変更点
- ・資料3 鴨川市第3次5か年計画に係る前期実施計画（案）
- ・参考資料 鴨川市人口ビジョン
- ・ 〃 鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ・ 〃 第2次鴨川市総合計画
- ・ 〃 第2次鴨川市総合計画（概要版）
- ・鴨川市総合計画審議会第7回会議 会議録

■会議要旨

1 開会（午後1時30分）

事務局から会議の成立について報告。
配布資料の確認。

2 会長あいさつ

（要旨）

この審議会も早いもので第8回目を迎えた。基本構想については、先日議会でも承認を得たところであるが、これら計画は策定することが目的ではなく実行することが目的である。その意味でも、各委員におかれては審議会終了後も引き続きご支援をいただきたい。

3 議事

鴨川市総合計画審議会設置条例第5条第1項の規定に基づき、清水会長を議長として議事を進行。

議長から本日の会議の議事録署名人として、辰野利文委員と庄司朋代委員が指名された。

【議事1】 鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係るアクションプラン（案）について

事務局より資料1及び2に即して説明。

委員からの意見等はなし。

【議事2】 鴨川市第3次5か年計画に係る前期実施計画（案）について

事務局より資料3に即して説明。

委員からの意見等については、次のとおり。

（安田委員）

計画事業費が「－」となっている事業が見受けられるが、どのような意味合いか。

(事務局・町田)

現段階において予算等を見込んでいない事業について、計画事業費の欄を「－」としている。しかしながら、計画に即して事業を進めていく中で、予算計上の必要が生じる可能性もあると考えている。その場合は、柔軟に対応させていただければと考えている。

(清水会長)

必ずしも予算をつけない事業ということではなく、現段階においては不確定な部分があるということである。予算を要することとなった場合においては、一般財源のみならず、国や県の施策を活用していくということをご了解をいただきたい。

(清水会長)

担当が複数にまたがる事業の主たる所管課は決定しているのか

(事務局・町田)

現段階における取りまとめ担当課、もしくは最も担う分野が大きい課を一番上に記載させていただいた。

一方で、例えば空き家対策の事業は都市建設課を一番上に記載しているが、今後における詳細な調査・活用の段階では、それ以外の課が主要な役割を担うことが想定される。いずれにしても、事業の進捗に応じて複数の担当課がチームをつくるなどして、柔軟に事業を展開していく必要があると考えている。

(清水会長)

説明のあった空き家の事業であれば、基礎調査などは都市建設課が担当するのであろうが、これを定住施策に活用していくとなると、産業関係の担当課がその事業の推進を担うということであろう。これら事業については、実情に合わせて適切な運用を図っていただきたい。

(米林副会長)

有害鳥獣対策の強化について、捕獲駆除頭数 8,700 頭が目標値に設定されているが、これは市内における捕獲駆除頭数ということではどうか。また、この対策には処分の問題も発生すると考えられるが、実情はどうなっているのか。

(事務局・平川)

8,700 頭は市内における捕獲駆除の目標値であり、シカ・キョン・イノシシ・サルといった報奨金対象の動物を合計したものである。これらの動物は罠や鉄砲で捕獲するわけだが、市では尻尾を持ち込んでもらって確認をしている。その他の部位の処理については、埋めたり、一部は持ち帰ったりしている。数年前、市内に加工処理施設を整備した経緯があるが、東日本大震災の発生に伴う福島第一原発事故の影響により、加工処理施設におけるイノシシ肉の加工には放射性物質の検査が必要とされていることから、現状では食肉としての活用は難しい状況にある。

(清水会長)

市外他地区では、捕獲駆除した有害鳥獣を活用した商品開発や捕獲技術の体験機会を設けるなど、様々な盛り上がりを見せている。説明にもあったとおり、本市においては天津地区に加工処理施設を整備した経緯があり、また、安全な活用についての検討も進められていると思うが、これらは保健所が所管しているのか。

(事務局・平川)

農業関係団体等が中心となっている。

(鈴木委員)

期間が平成 28 年度から平成 30 年度までとなっているが、計画事業費の総計を 3 で割った金額が単年度分の計画事業費ということか。

(事務局・藤代)

担当課が算出した 5 年度間の計画事業費のうち前半の 3 年度間分を集計したものであるため、単純に 3 で割った金額が単年度分の計画事業費となるものではない。

(安田委員)

地籍調査について、第 3 次 5 か年計画上に事業項目が見られないが、今後実施の見込みはないのか。

(事務局・平川)

地籍調査については、第 2 次 5 か年計画で計画事業として記載をしていたが、実施には至らなかった。今般の第 3 次 5 か年計画策定の際にも検討はしたが、実施は困難であることから記載をしないこととなった。

【議事 3】 その他

(平川課長)

委員の皆様方へは、昨年 2 月 18 日の第 1 回目の審議会を皮切りに、本日を含めてこれまで 8 回にもわたる審議会への参画を頂いた。今般の総合計画審議会においては、当初は第 2 次鴨川市総合計画における基本構想及び第 3 次 5 か年計画の審議をお願いしてきたところであるが、本市における地方創生への取組みの推進、総合計画との一体的な検討という観点から、新たに 2 名の委員を加え、人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の審議も並行してお願いしてきた。

こうした中で、11 月 10 日に審議会から市長へ答申をいただき、基本構想は、去る 12 月市議会定例会においてご可決をいただいた。加えて、本日資料としてお配りしたが、基本構想を実現するための第 3 次 5 か年計画のほか、鴨川市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略についても、1 月 29 日に正式決定した。清水会長をはじめ、委員の皆様方の取組みに対して深く敬意を表するとともに、重ねて御礼を申し上げます。

また、本日は総合計画に係る前期実施計画（案）、総合戦略に係るアクションプラン（案）をお示しした。今後は、策定した計画をいかに実行し、いかに将来都市像を具現化していくかが重要であると存じている。委員の皆様方からは、今般の答申に際して、組織横断的な事業執行体制の構築、多様な手法を用いた市民とのコミュニケーションの確保、まちづくりの担い手となる人材の育成や多様な主体によるまちづくりの実現など、計画の遂行に向けての課題や実現すべき事項のご提言をいただいた。今後は、ご指摘やご意見をしっかりと意識しながら、確実な計画の遂行に取り組んでいきたい。

委員の皆様方におかれては、審議会委員としての任期満了後においても、本市の取組みに対して、厳しくもあたたかい眼差しで見守っていただけるようお願いしたい。

(清水会長)

本審議会では、各委員とも専門的な立場から審議を進めてきた。この任を解かれた後も、総合計画の策定に参画したという自覚を持ち、将来都市像の実現に向けて活動してほしい。

この計画はいかに実行していくかが重要である。行政から市民への一方的なものとならないよう、お互いにコミュニケーションを取りながら推進をしていきたい。また、議会を代表してこの審議会に参画された2名の委員においては、行政の判断や執行を見守っていただきたい。

4 閉会（午後3時30分）

以上

鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項の規定により、鴨川市総合計画審議会第8回会議における会議録の内容について確認します。

平成28年4月1日

辰野 利文

庄司 朋代